「ファイン式御義口伝メモ」
http://777fine.web.fc2.com/

⑮衆生見劫尽〇而衆見焼尽の事

（一念三千を完成させる文）

（三世間）

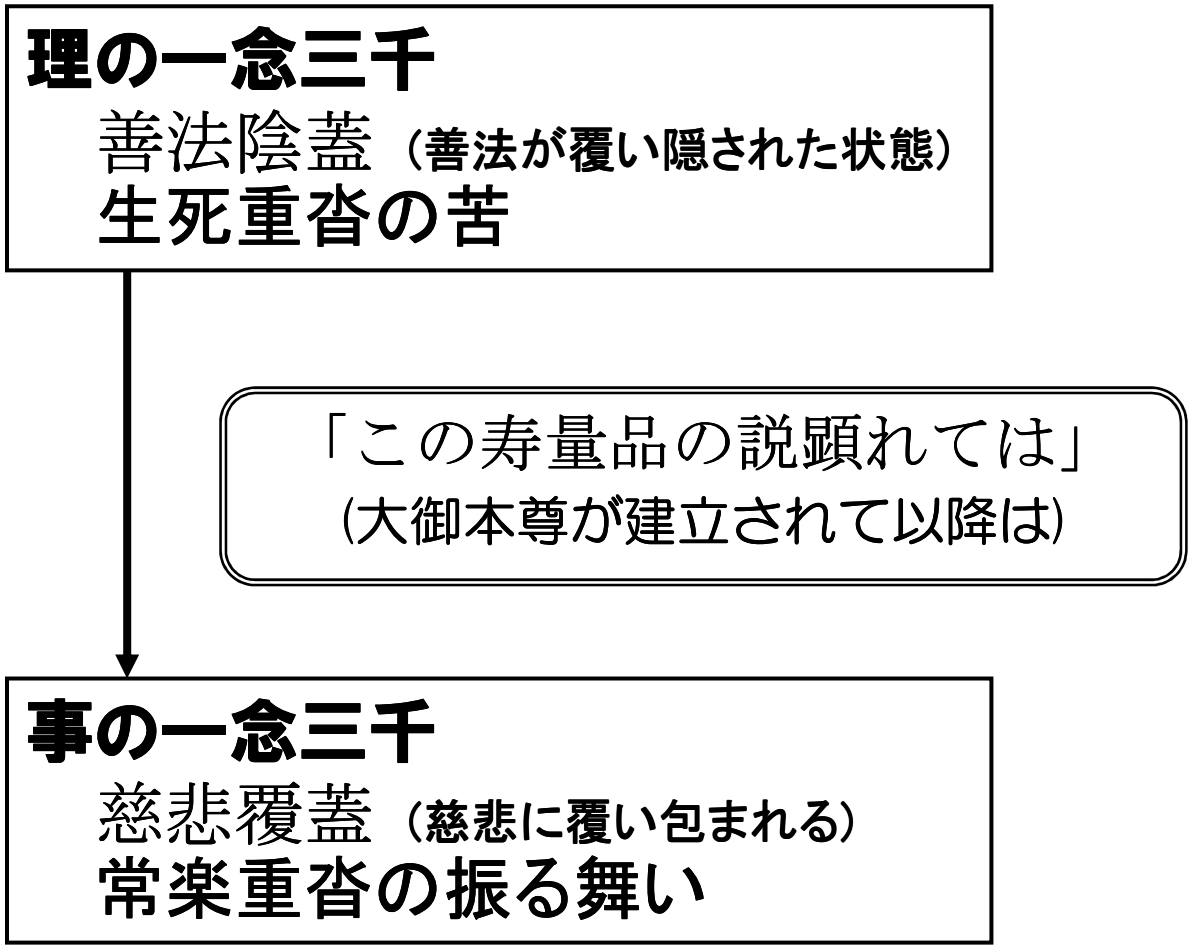
我此土安穏 ･･･ **国土世間**
宝樹多華菓 ･･･ **五陰世間**
衆生所遊楽 ･･･ **衆生世間**

（十界）

散仏及大衆 ･･･ **仏･菩薩（及は菩薩）**
園林諸堂閣 ･･･ **縁覚（俗界から離れた園林で独りで悟るから）**
雨曼陀羅華 ･･･ **声聞（華（花）は無常をあらわす）**
天人常充満 ･･･ **天･人**
憂怖諸苦悩　如是悉充満 ･･･ **修羅･餓鬼**
諸天撃天鼓 ･･･ **畜生（天鼓は天然と訳す、自然界の鳴き声は畜生の声）**
大火所焼時 ･･･ **地獄**

この部分は全体として一念三千を表わしている。
この一念三千が、御本尊が御図顕される前後で違っている。

どういうことか？


理の一念三千
善法陰蓋（善法が覆い隠された状態）
生死重沓の苦
「この寿量品の説顕れては」
(大御本尊が建立されて以降は)
事の一念三千
慈悲覆蓋（慈悲に覆い包まれる）
常楽重沓の振る舞い

三世間について （「世間」は差別(違い)と訳す）

① 五陰世間

色‥‥色形（肉体）
受‥‥外界にあるものを受け入れる（感覚）
想‥‥受からくる想い（表相意識）
行‥‥想からくる行動（行動）
識‥‥以上を起こさせる意識（根本意識）

② 衆生世間

五陰が仮に和合したものを衆生と訳す。 五陰は常に時間とともに変化しているので、生命は、この五陰が絶妙なバランスで和合しているといえる。それを「仮に和合している」という。

③ 国土世間

十界が住む国土のことだが、爾前まではそれぞれバラバラに国土が分かれていた。
寿量品に至ってようやく、国土はそのまま一念の反映であることが明かされたので、
娑婆世界がそのまま常寂光土（現実＝仏国土）となった。

ここに至って、初めて 3000 の数量が明かされる

一念が御本尊と境智冥合する時、3000 の生命がそのまま
(たとえば、地獄界は地獄界のまま) 力強い清浄な活動になる。